

人生ピンチヒッター友の会

ニュースレター 第4号 2018.4.1

『真のがん教育』

樋野興夫先生は教育について常々「Education is what remains after one has forgotten what one has learned in school. (学校で学んだことを一切忘れてしまった後に、なお残っているもの)」であるというアインシュタインの名言をひいてくださっています。真のがん教育もそうなのだと思います。がん病理の第一人者である樋野先生の真摯ながんに関する講演は、子どもたちは生涯覚えていると思います。

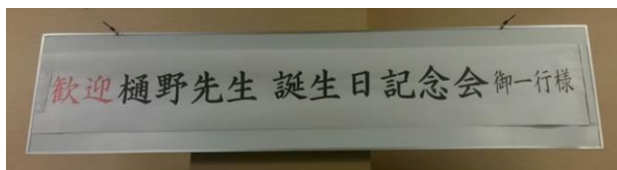
「がん」はやはり一筋縄ではいかない「困った出来事」のひとつだと思います。全年齢で死因ワースト3以内に入っています。しかし若年者の死因の1位は昔も今も自殺です。

若者は悩みやすく、また、低年齢であればあるほど、言われたことが脳裏に焼き付くという特徴を持っています。「がん」教育に関して、教員は徒に不安をあおることなく、普段の生活（栄養・休養・運動を適切に行う）を規則正しく行うことの重要性の再確認をしたり、「困った出来事」のひとつが自分や家族に起こったときの心構えなど、根幹を捉えた授業をすることが大事だと思います。

癌治療の先進国であるアメリカでのがん教育について、インターナショナルスクール主任教師であるジョン夫人の見解や実践について、いつかうかがう機会があると良いな、と思っています。

☆ペンネーム『個性が引き出せるよう努力するチャウチャウ犬』さん特集☆ 『万座温泉ピンチヒッター』

思いがけず、樋野興夫先生から、ピンチヒッターで「カウンセラー役」を拝命することとなりました。本役の角田さんは、見目麗しく笑顔いっぱいのチャーミングな女性です。そして話し方も魅力的。



樋野先生64歳のお誕生日を皆でお祝い
3月7日万座温泉で



角田さんががんカフェで語る美容情報はいつもとても楽しみです。今回の万座温泉ミュージカルは、角田さんを感じながら一緒に演じさせていただきます。

そしてその後、東久留米がんカフェで角田さんのお話を聞くのを楽しみにしています。

